



指定ごみ袋の準備はお済みですか？

指定ごみ袋制度の完全実施まで、残り2か月です！

4月1日以降、「もやししかないごみ」を出す際は、ごみステーションに出す場合も焼却施設に持ち込みする場合も、指定ごみ袋の利用が必要です。今までの透明・半透明のポリ袋で出された場合は、分別がきちんとされていてもルール違反のため、回収されません。

指定ごみ袋は小山広域管内(下野市・小山市・野木町)や近隣市町のスーパーマーケットやドラッグストア、コンビニエンスストアなどで販売されています。取り扱いの有無や袋のサイズ、価格状況については、店舗により異なります。直接店舗にお問い合わせください。

完全実施の直前になると、一時的に商品が品切れになる可能性もあります。事前のご準備をお願いします。

※小山広域保健衛生組合では、販売店情報を公開しています。

※指定ごみ袋制度の詳細は、広報しもつけ9月号のほか、市のホームページにも掲載しています。



小山広域保健衛生組合
ホームページ



市ホームページ

もったいない！ ごみの分別、資源化にご協力ください

下野市のごみ処理を行っている小山広域保健衛生組合では、構成市町(小山市・下野市・野木町)と連携し、ごみの分別による資源化・ごみの減量化を推進しています。分別収集された資源物はリサイクルなどで有効活用されます。また、その売却益はごみ処理の費用に充てられるため、市民の方の経済的負担の軽減につながっています。

令和5年度は、次表のとおり資源物が分別収集されています。もやししかないごみの組成調査の結果、資源化できる雑紙などの資源物やプラスチック製容器包装が20%ほど混入していることがわかっています。市の家庭系もやししかないごみが9,814tですので、2,000tほどの資源物などが焼却されています。ぜひ、ごみの分別収集へのご協力をお願いします。

令和5年度資源売却状況 (小山広域管内全体リサイクルセンター)

資源物名	搬出量 (t)	金額 (円)
アルミ缶プレス	287.70	60,932,860
非鉄金属スクラップ(雑アルミ)	81.48	9,473,570
鉄缶プレス	91.13	3,745,355
鉄スクラップ(磁性物)	994.65	40,853,710
可燃系資源物(雑誌・雑紙、新聞紙、ダンボール、古布など)	1077.83	14,196,126
ペットボトル	729.99	53,095,021
合計	3262.78	182,296,642